

メダル獲得の喜びと今後の抱負を語る鈴木歩佳さん。右は古田健二校長＝大垣市林町、大垣日大高校

世界新体操 総合「銅」

鈴木さん「五輪は金」宣言

大垣日大高で報告会

「応援に感謝」

イタリアで開催された新体操の世界選手権団体総合で銅メダルに輝いた日本代表の選手、大垣日大高校3年、鈴木歩佳さん(17)＝安八郡安八町、大垣共立銀行OKBクは6日、大垣市林町の同校で成績を報告、全校生徒に「メダルは応援してくれる日本人、家族、仲間、先生のおかげ。感謝の気持ちでいっぱい」と喜びを語った。

(小田香緒里)

世界選手権で、日本代表は団体の種目別のロープ・ボールで銀メダル、フープで銅メダルに輝き、五輪種目でもある団体総合で42年ぶりの表彰台となる快挙を成し遂げた。

報告会には、全校生徒約1100人が集まった。古田健二校長に壇上に迎えられた鈴木さんは三つのメダルを首に掛けて登場。これまでにつらかったこととして「昨年のリオデジャネイロ五輪の代表メンバーから外れたこと」を挙げ、「東京五輪では金メダルを獲得したい」と抱負を語った。久しぶりに帰った地元で「友達に会いたい」と笑顔を見せた。

